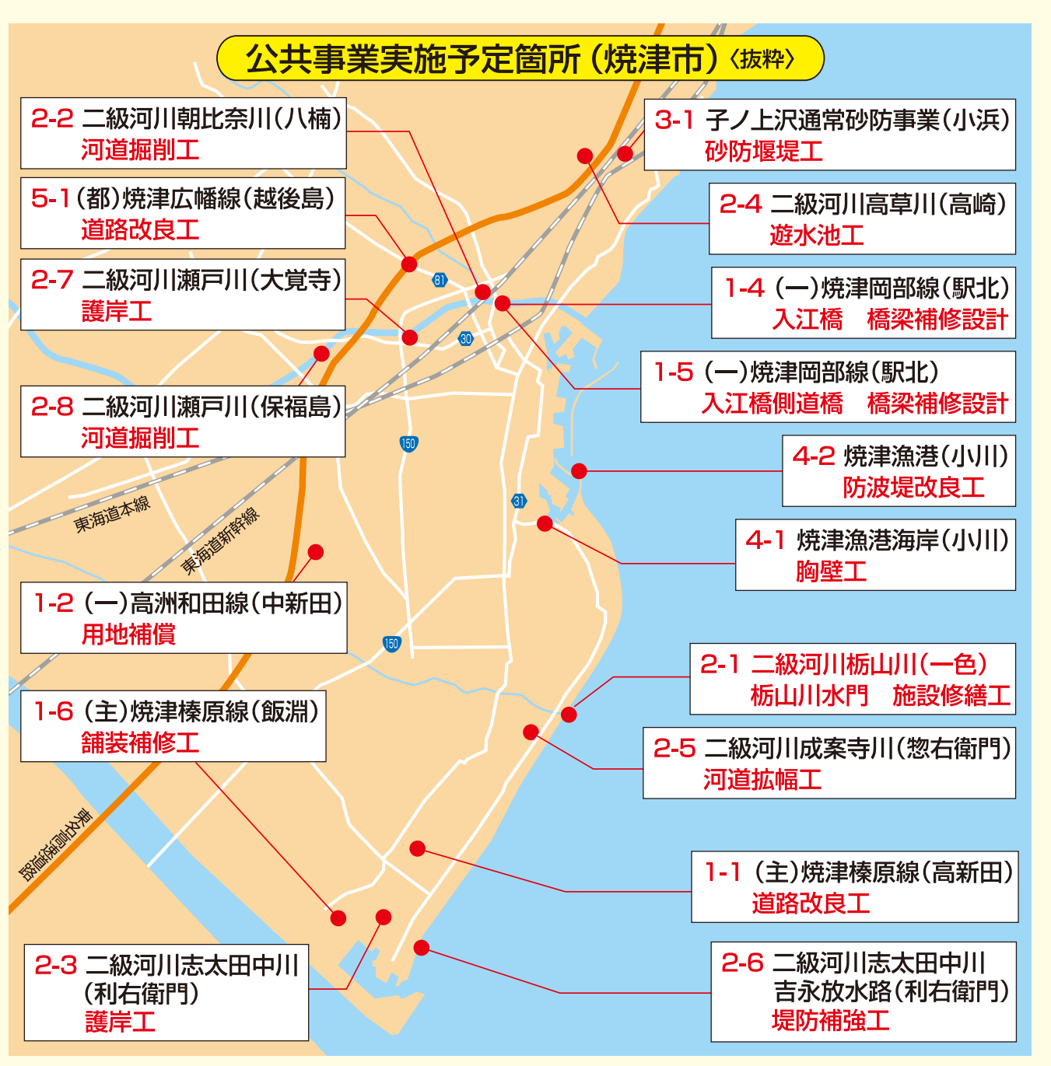
ふるさとにっこり通信

静岡県議会議員
自民改革会議
らち淳行（あつゆき）県政報告
目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり
第41号 2022.3

皆様からのご意見、ご要望が反映されました

公共事業実施予定箇所（焼津市）〈抜粋〉

令和3年度 補助・交付金事業 12月補正


公共事業実施予定箇所（焼津市）〈抜粋〉
2-2 二級河川朝比奈川（八楠） 河道掘削工
5-1（都）焼津広幡線（越後島） 道路改良工
2-7 二級河川瀬戸川（大覚寺） 護岸工
2-8 二級河川瀬戸川（保福島） 河道掘削工
1-2（一）高洲和田線（中新田） 用地補償
1-6（主）焼津榛原線（飯淵） 舗装補修工
2-3 二級河川志太田中川（利右衛門） 護岸工
3-1 子ノ上沢通常砂防事業（小浜） 砂防堰堤工
2-4 二級河川高草川（高崎） 遊水池工
1-4（一）焼津岡部線（駅北） 入江橋 橋梁補修設計
1-5（一）焼津岡部線（駅北） 入江橋側道橋 橋梁補修設計
4-2 焼津漁港（小川） 防波堤改良工
4-1 焼津漁港海岸（小川） 胸壁工
2-1 二級河川栃山川（一色） 栃山川水門 施設修繕工
2-5 二級河川成案寺川（惣右衛門） 河道拡幅工
1-1（主）焼津榛原線（高新田） 道路改良工
2-6 二級河川志太田中川 吉永放水路（利右衛門） 堤防補強工
東海道本線
東海道新幹線
東名高速道路

令和3年度 12月補正予算事業実施所表（国補正分：焼津市内）

種別	番号	事業名	路線河川等箇所名称	大字名	工事（事業）概要	工事費（万円）
道路	1-1	道路改良（社会資本整備総合交付金）	主要地方道焼津榛原線	高新田	道路改良工	6,000
	1-2	道路改良（防災・安全交付金）	一般県道高洲和田線	中新田	用地補償	1,000
	1-3	交通安全施設整備（防災・安全交付金）	一般国道150号 ほか	惣右衛門	道路案内標識点検	1,500
	1-4	橋りょう補修（国庫補助）	一般県道焼津岡部線	駅北	橋梁補修工	1,000
	1-5	橋りょう補修（国庫補助）	一般県道焼津岡部線	駅北	橋梁補修工	700
	1-6	道路補修（防災・安全交付金）	主要地方道焼津榛原線	飯淵	舗装補修工	4,000
河川	2-1	特定構造物改築事業	二級河川栃山川	一色	施設修繕工	3,000
	2-2	総合流域防災（広域系事業）	二級河川朝比奈川	八楠	河道掘削工	2,000
	2-3	総合流域防災（広域系事業）	二級河川志太田中川	利右衛門	護岸工	1,000
	2-4	総合流域防災（広域系事業）	二級河川高草川	高崎	遊水池工	3,800
	2-5	総合流域防災（広域系事業）	二級河川成案寺川	惣右衛門	河道拡幅工	2,000
	2-6	総合流域防災（広域系事業）	二級河川志太田中川吉永放水路	利右衛門	堤防補強工	1,000
	2-7	総合流域防災（広域系事業）	二級河川瀬戸川	大覚寺	護岸工	6,000
	2-8	総合流域防災（広域系事業）	二級河川瀬戸川	保福島	河道掘削工	2,000
砂防	3-1	砂防（通常）	子ノ上沢	小浜	本堤工	4,000
漁港	4-1	漁港海岸保全施設整備事業（高潮対策）	焼津漁港海岸	小川	胸壁工	9,750
	4-2	水産流通基盤整備事業	焼津漁港	小川	防波堤改良工	7,500
街路	5-1	都市計画街路事業（街路・補助）	都市計画道路焼津広幡線	越後島	道路改良工	40,200
						計 96,450

※事業の詳細は次ページにございます。

大規模災害への取組が生活を支える施策に。

2011年3月11日の東日本大震災から11年が経過しました。そのような中、内閣府は2022年度、10年間の減災目標などを盛り込んだ「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」の見直しに着手します。

震災当時は焼津市議会議員4期16年、皆様からのご理解とご協力を頂き努めさせて頂く事ができ、ふるさとの焼津を「より暮らしやすいまち」にするため、新たな挑戦への決心をしていた時期でもありました。

そのような中での大規模災害でありました。ふるさと焼津でも起こりうることであり、その被害状況や被災された皆様の声、発生時の行政の動きなどを直接自分の目や耳でお伺いする必要性に駆られ、現地に直行し活動を行わせて頂きました。

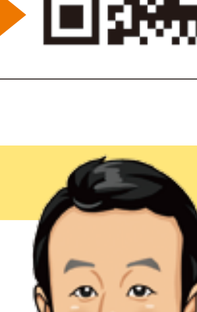
岩手県山田町にて

大規模災害は、多くの人命に加え、暮らしに対し甚大な影響を及ぼすことを目の当たりにし、直接住民の皆様の声をお伺いしてまいりました。

その経験からも、大規模災害への取組が生活を支える施策の根底にあることを実感し、安心して暮らせるふるさと焼津のため、継続した取組を行わせて頂いています。

さらに世界では紛争も勃発し、私たちを取り巻く情勢は大きく変化している中、新型コロナウイルス感染症の流行の影響など、様々な件につきましても皆様からのご意見を頂きながら、日々担当部署や関連機関と連携して活動を行っています。

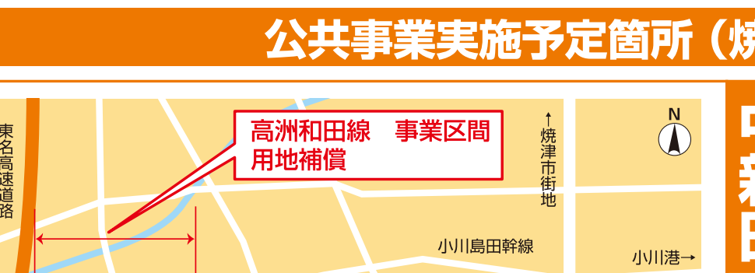
これからも、私の目指す「ふるさと暮らし満足度日本一のまちづくり」のため、自ら行動し、皆様からのご意見、ご要望が反映されるよう活動を行って参ります。皆様のご協力を頂き反映された内容の一部につきましてご紹介させて頂きます。

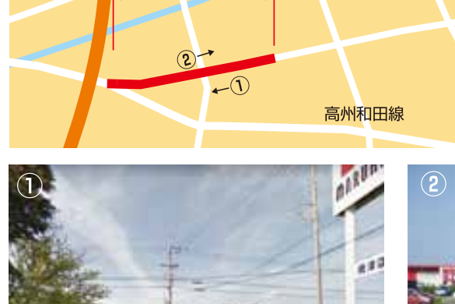


皆様のご要望が反映されました。

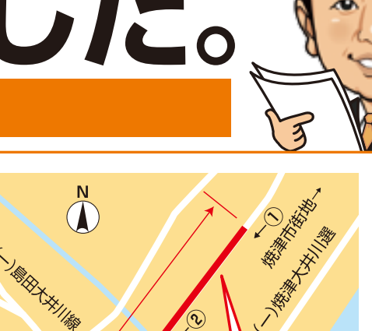
公共事業実施予定箇所（焼津市）【12月補正】〈抜粋〉

中新田 道路改良（防災・安全交付金） 一般県道高洲和田線 用地補償

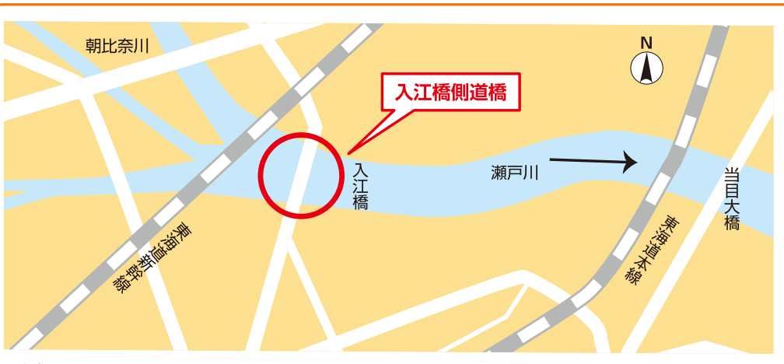

東名高速道路
高洲和田線 事業区間
用地補償
焼津市街地
小川島田幹線
小川港→
国道150号
高洲和田線
①
②

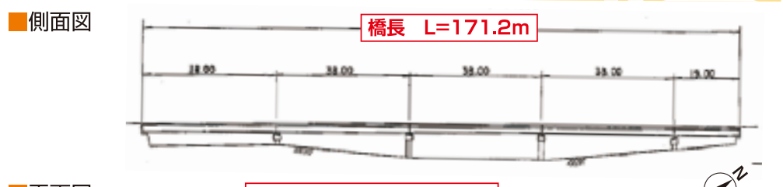


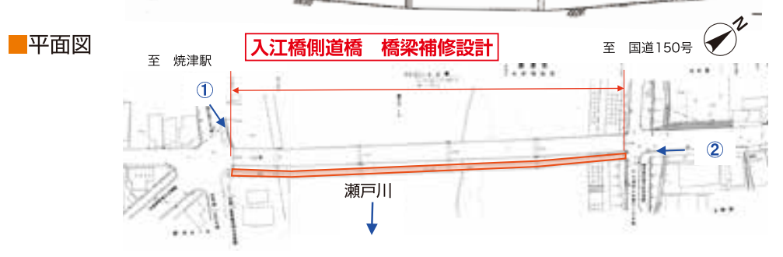
高新田 道路改良（社会資本整備総合交付金） 主要地方道焼津榛原線 道路改良工


（一）島田大井川線
焼津市街地
（一）焼津大井川線
吉田町
（主）焼津榛原線
事業区間道路改良工
①
②
③

駅北 橋りょう補修（国庫補助） 一般県道焼津岡部線 橋梁補修工


朝比奈川
入江橋側道橋
入江橋
瀬戸川
当目大橋
東名高速道路
東海道新幹線

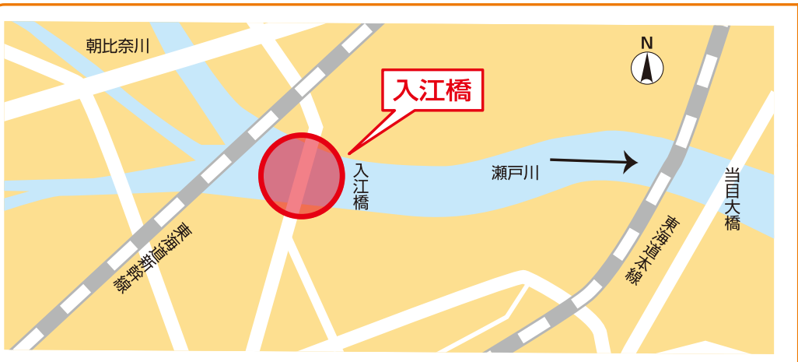

■側面図
橋長 L=171.2m

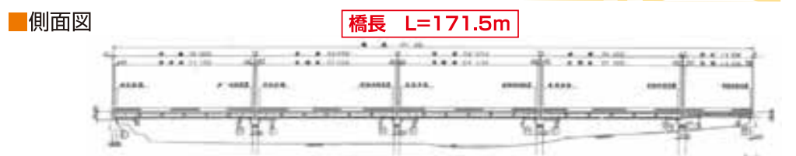

■平面図
入江橋側道橋 橋梁補修設計
至 焼津駅
至 国道150号
瀬戸川
①
②

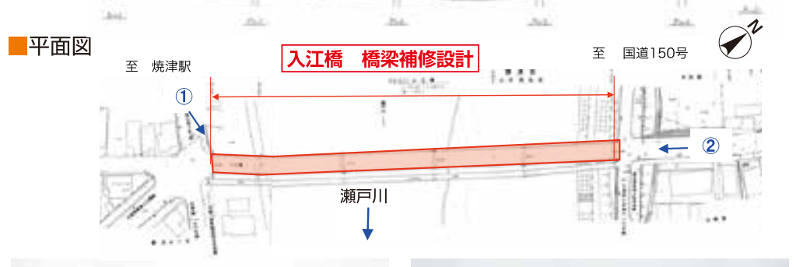
①
至 焼津駅
至 国道150号
瀬戸川

②
至 焼津駅
至 国道150号

駅北 橋りょう補修（国庫補助） 一般県道焼津岡部線 橋梁補修工


朝比奈川
入江橋
瀬戸川
当目大橋
東名高速道路
東海道新幹線

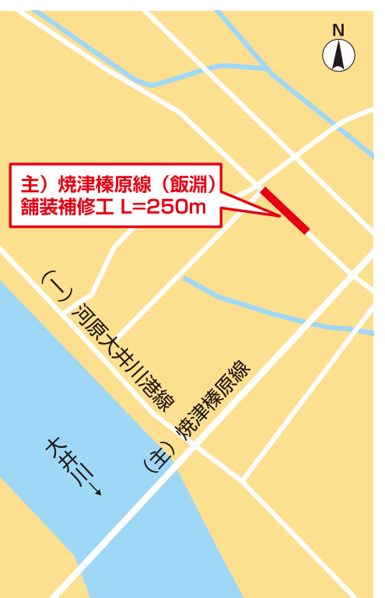

■側面図
橋長 L=171.5m


■平面図
入江橋 橋梁補修設計
至 焼津駅
至 国道150号
瀬戸川
①
②

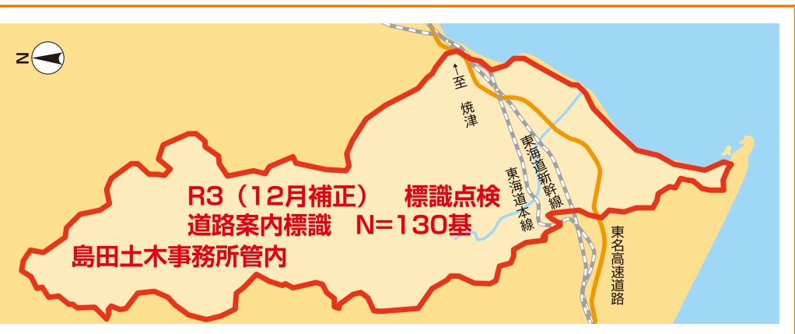
①
至 焼津駅
至 国道150号
瀬戸川

②
至 焼津駅
至 国道150号

飯淵 道路補修（防災・安全交付金） 主要地方道焼津榛原線 舗装補修工


（主）焼津榛原線（飯淵）
舗装補修工 L=250m
（一）島田大井川港線
（主）焼津榛原線
大井川

惣右衛門 交通安全施設整備（防災・安全交付金） 一般国道150号ほか 道路案内標識点検


R3（12月補正） 標識点検
道路案内標識 N=130基
島田土木事務所管内
東名高速道路

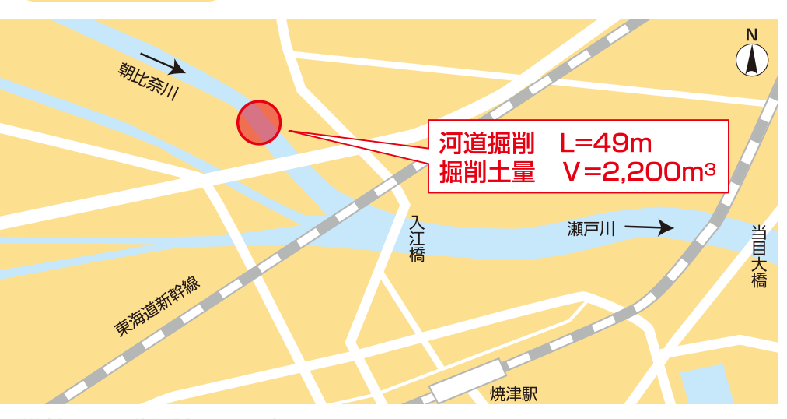
※写真はイメージです

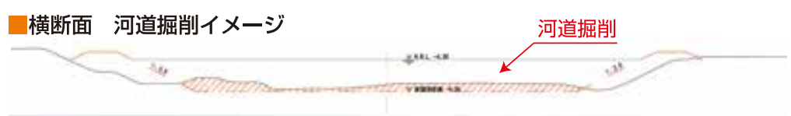
河川の治水対策が進みます。

公共事業実施予定箇所（焼津市）【12月補正】〈抜粋〉

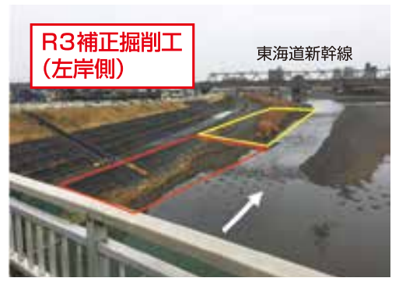
朝比奈川 **八楠** 総合流域防災（広域系事業） 二級河川朝比奈川 河道掘削工

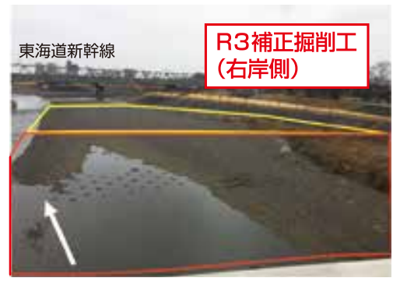
朝比奈川において、流下能力の向上を目的とした樹木伐採・河道掘削工事を行います。


朝比奈川
河道掘削 L=49m
掘削土量 V=2,200m³
入江橋
瀬戸川
当目大橋
東海道新幹線
焼津駅


■横断面 河道掘削イメージ
河道掘削

東海道新幹線
R3補正掘削工

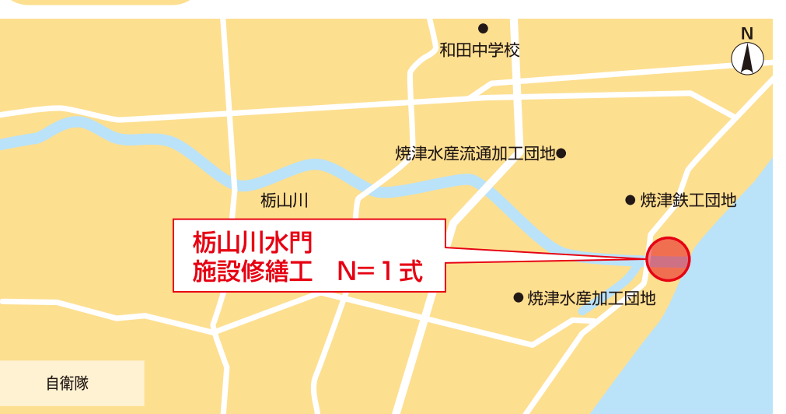

R3補正掘削工（左岸側）
東海道新幹線

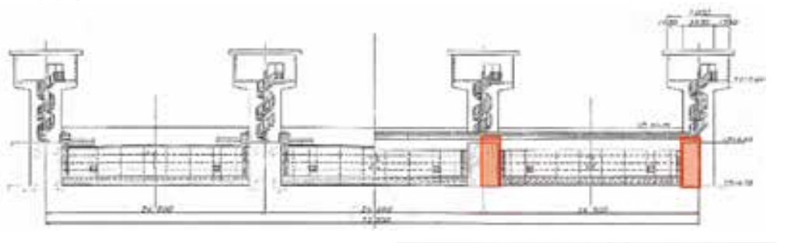

東海道新幹線
R3補正掘削工（右岸側）

整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

栃山川 **一色** 特定構造物改築事業 二級河川栃山川 施設修繕工

栃山川水門において、老朽化した設備の更新・整備を行い、施設の長寿命化を図ります。


和田中学校
焼津水産流通加工団地
栃山川
焼津鉄工団地
栃山川水門
施設修繕工 N=1式
焼津水産加工団地
自衛隊

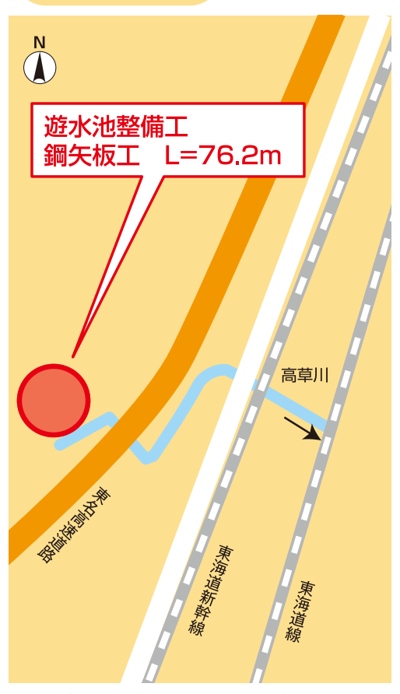


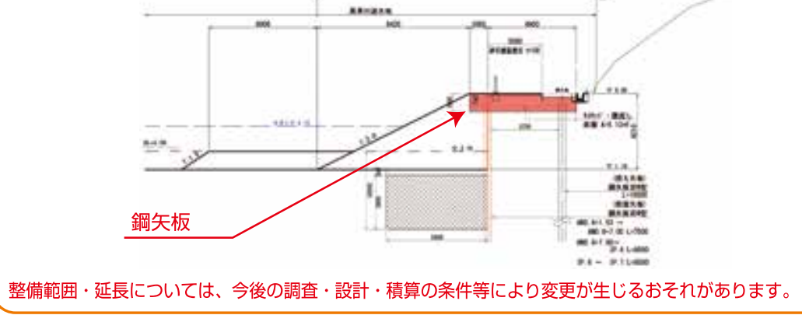
R3補正 主ローラ・戸当り更新

整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

高草川 **高崎** 総合流域防災（広域系事業） 二級河川高草川 遊水池工

高草川において、流下能力の向上を目的とした遊水池整備を行います。

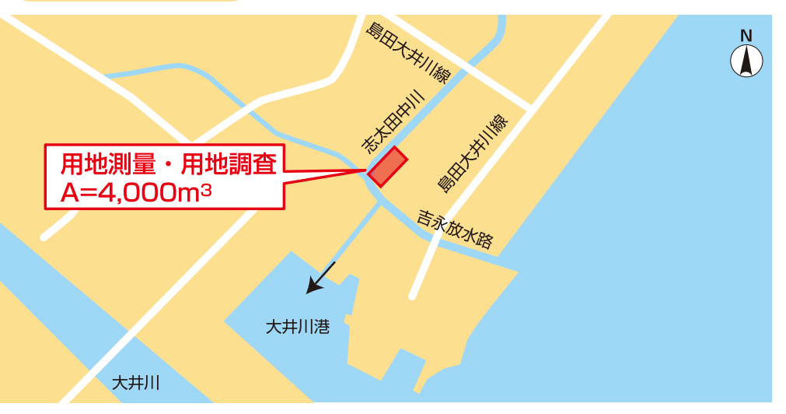

遊水池整備工
鋼矢板工 L=76.2m
高草川
東名高速道路
東海道新幹線
東海道線

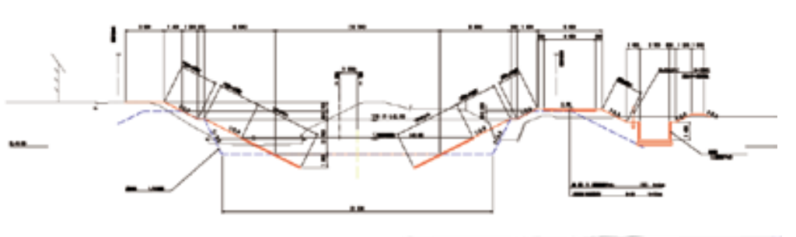

■横断面 鋼矢板工イメージ
鋼矢板

整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

志太田中川 **利右衛門** 総合流域防災（広域系事業） 二級河川志太田中川 護岸工

志太田中川において、流下能力の向上を目的とした護岸工（用地測量・用地調査）を行います。


用地測量・用地調査
A=4,000m³
島田大井川線
志太田中川
島田大井川線
吉永放水路
大井川港
大井川



起点より上流を望む

天王川より下流を望む

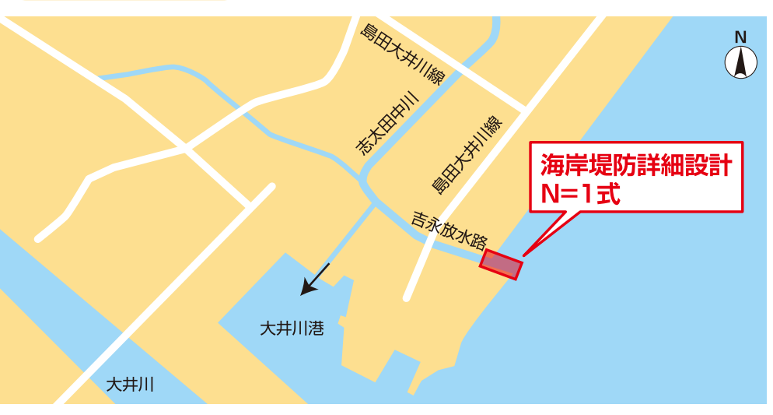
整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

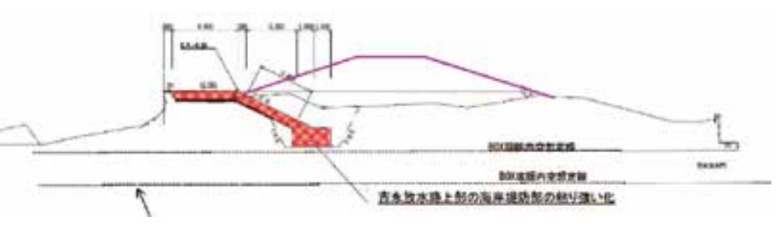
災害に強い地域づくりへの取組

公共事業実施予定箇所（焼津市）【12月補正】〈抜粋〉

志太田中川 **利右衛門** 総合流域防災（広域系事業） 二級河川志太田中川吉永放水路 堤防補強工

志太田中川の旧川部（吉永放水路）において、海岸部の堤防補強を行います。


島田大井川線
志太田中川
島田大井川線
吉永放水路
海岸堤防詳細設計
N=1式
大井川港
大井川

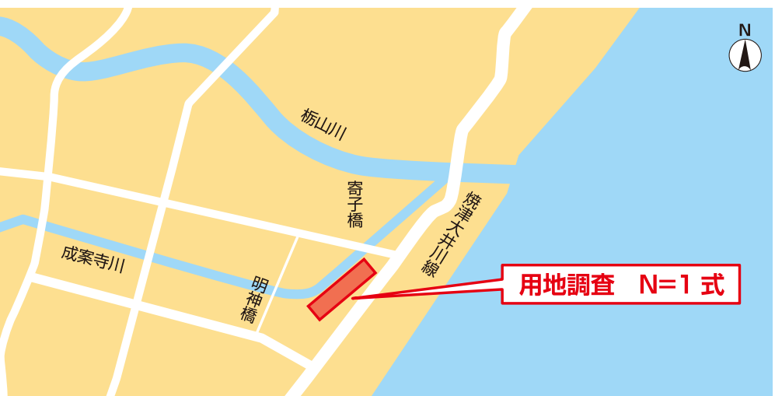


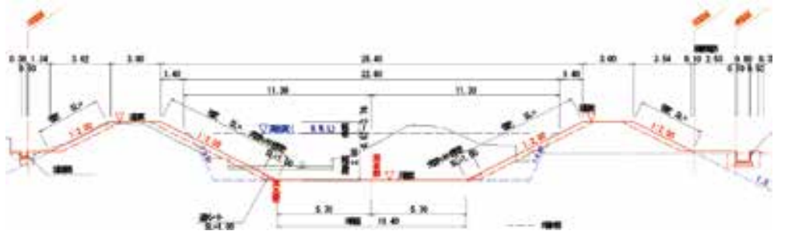
背後地より海岸堤防（河川区域）を望む

整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

成案寺川 **惣右衛門** 総合流域防災（広域系事業） 二級河川成案寺川 河道拡幅工

成案寺川において、流下能力の向上を目的とした河道拡幅（用地調査）を行います。


栃山川
寄子橋
焼津大井川線
成案寺川
明神橋
用地調査 N=1式



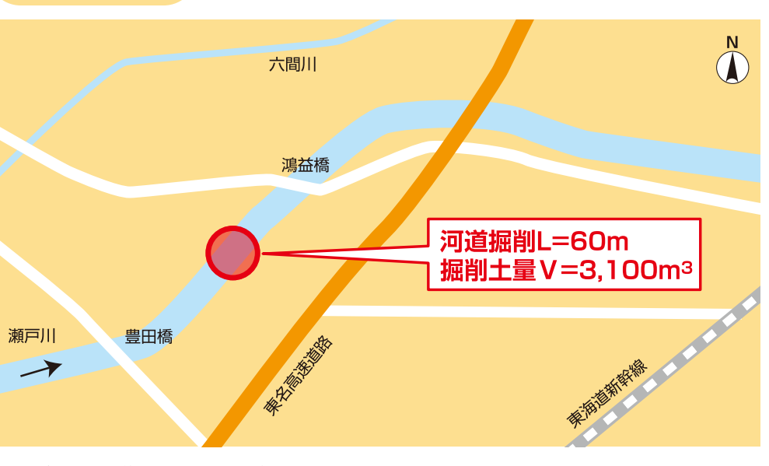
寄子橋より上流を望む

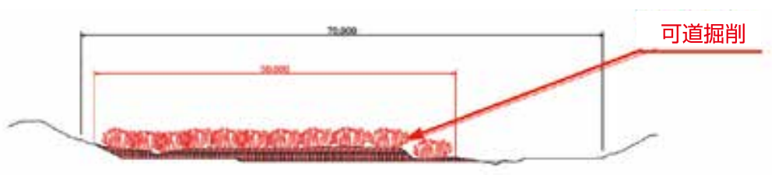
濱之家橋より下流を望む

整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

瀬戸川 **保福島** 総合流域防災（広域系事業） 二級河川瀬戸川 河道掘削工

瀬戸川において、流下能力の向上を目的とした樹木伐採・河道掘削工事を行います。

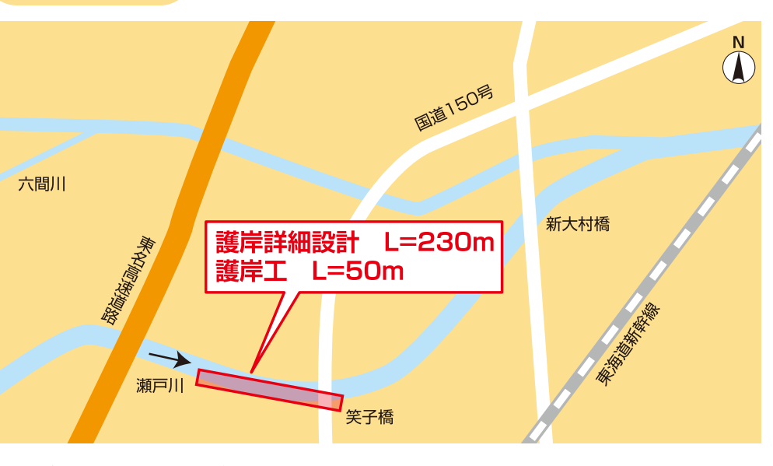

六間川
潟益橋
河道掘削L=60m
掘削土量V=3,100m³
瀬戸川
豊田橋
東名高速道路
東海道新幹線

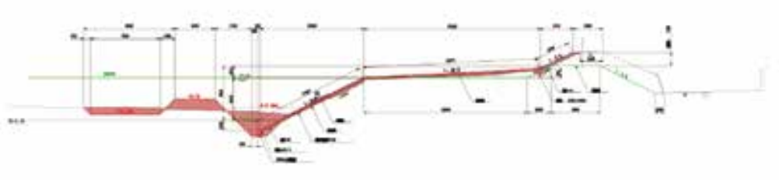

■横断面 河道掘削イメージ
可道掘削

整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

瀬戸川 **大覚寺** 総合流域防災（広域系事業） 二級河川瀬戸川 護岸工

瀬戸川において、流下能力の向上を目的とした護岸工（設計）を行います。


国道150号
六間川
東名高速道路
護岸詳細設計 L=230m
護岸工 L=50m
新大村橋
瀬戸川
笑子橋
東海道新幹線



上流から下流を望む

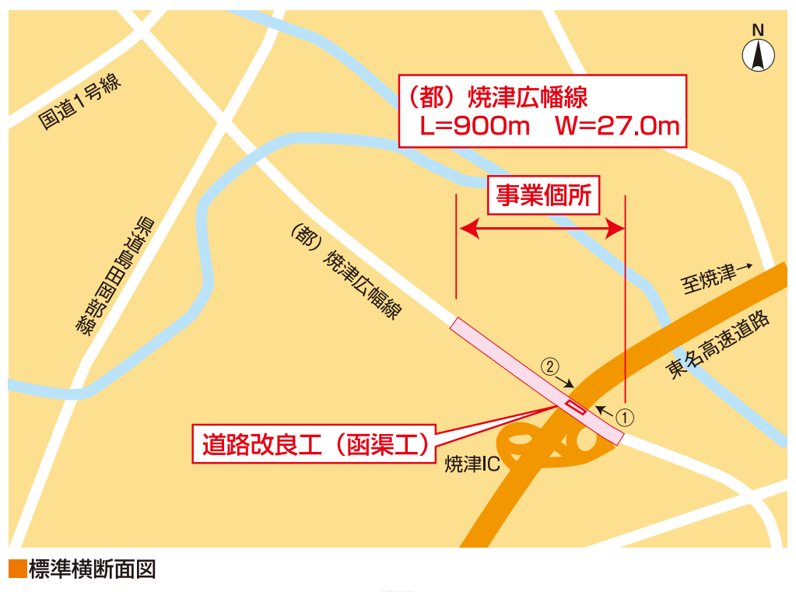
下流から上流を望む

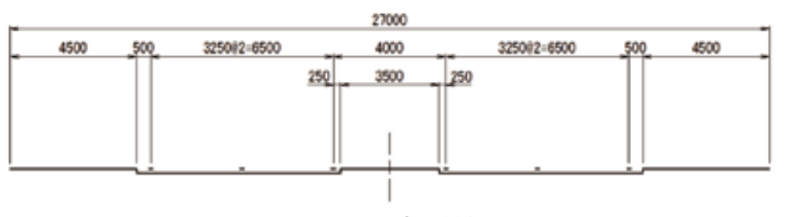
整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

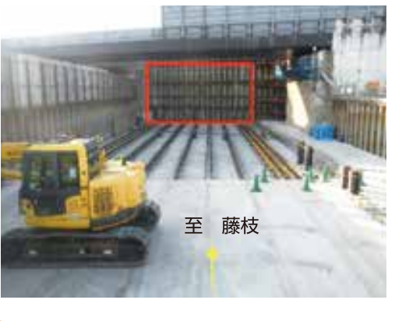
事前防災のための整備

公共事業実施予定箇所（焼津市）【12月補正】〈抜粋〉

越後島 都市計画街路事業（街路・補助） 都市計画道路焼津広幡線 道路改良工


国道1号線
（都）焼津広幡線
L=900m W=27.0m
事業個所
県道島田岡部線
（都）焼津広幡線
至焼津→
東名高速道路
道路改良工（函渠工）
焼津IC
①
②


■標準横断面図
27000
4500 500 3250@2=6500 4000 3250@2=6500 500 4500
250 3500 250



小浜 砂防（通常） 子ノ上沢 本堤工

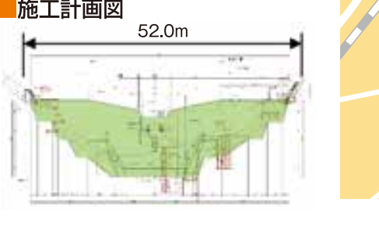
高草川水系 通常砂防事業 子ノ上沢 砂防堰堤

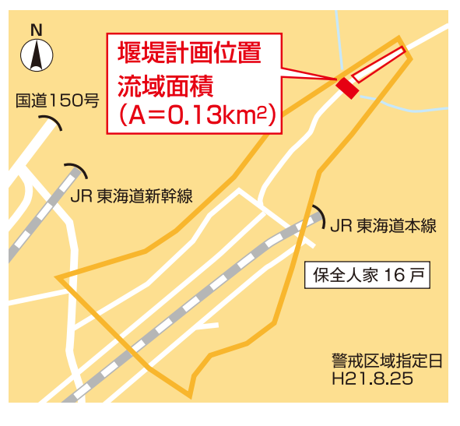
●事業目的

子ノ上沢（焼津市小浜）は静岡県の中部に位置し、保全対象として人家16戸、JR東海道本線および市道を含む土石流危険渓流です。子ノ上沢の渓床には、渓岸侵食により不安定土砂が厚く堆積しています。また、密集した竹林が広範囲にあり渓床付近にも多く、土石流と一体となって流下して甚大な被害が懸念されます。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止していきます。

●箇所概要

保全対象：人家16戸、JR東海道本線（重要交通網）：190m 、市道：700m
実施内容：砂防堰堤 1基（R3補正：砂防堰堤工）




堰堤計画位置
流域面積
（A=0.13km²）
国道150号
JR 東海道新幹線
JR 東海道本線
保全人家 16 戸
警戒区域指定日
H21.8.25

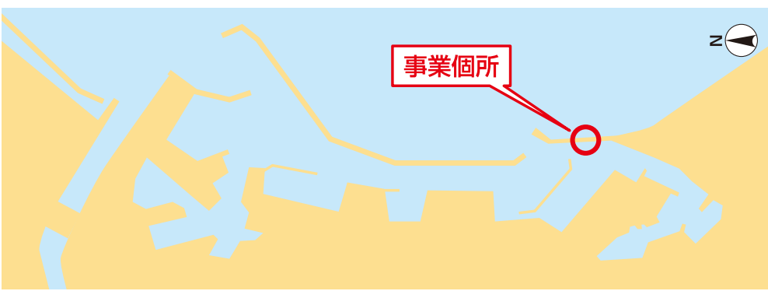
子ノ上沢（遠景）

堰堤計画位置

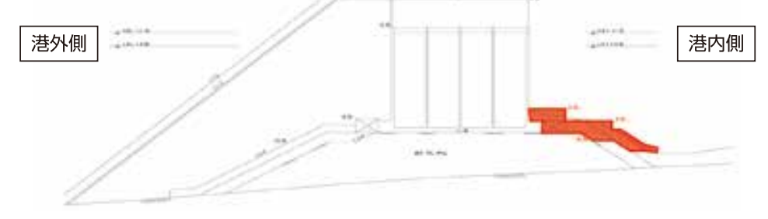
焼津港の安全を守るため

交通基盤部公共事業実施予定箇所（焼津市）
【令和3年度 補助・交付金事業12月補正】（抜粋）

小川 水産流通基盤整備事業 焼津漁港 防波堤改良工

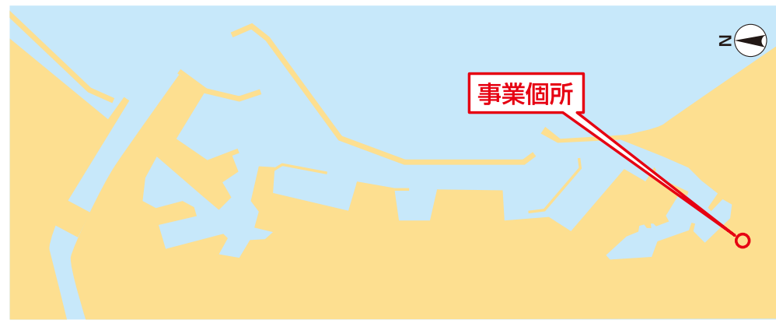


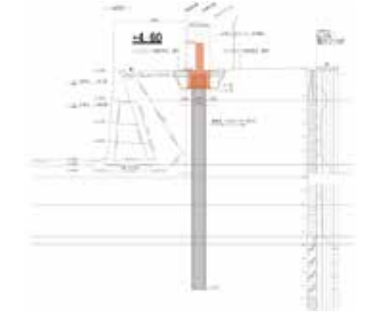
■平面図
防波堤改良工 L=58m


■横断面図
港外側
港内側

小川南防波堤（改良）
L=58m

小川 漁港海岸保全施設整備事業（高潮対策） 焼津漁港海岸 胸壁工





■平面図
胸壁工 L=125m
内港西岸壁
小川内港地区

焼津市内における二級河川の治水対策について

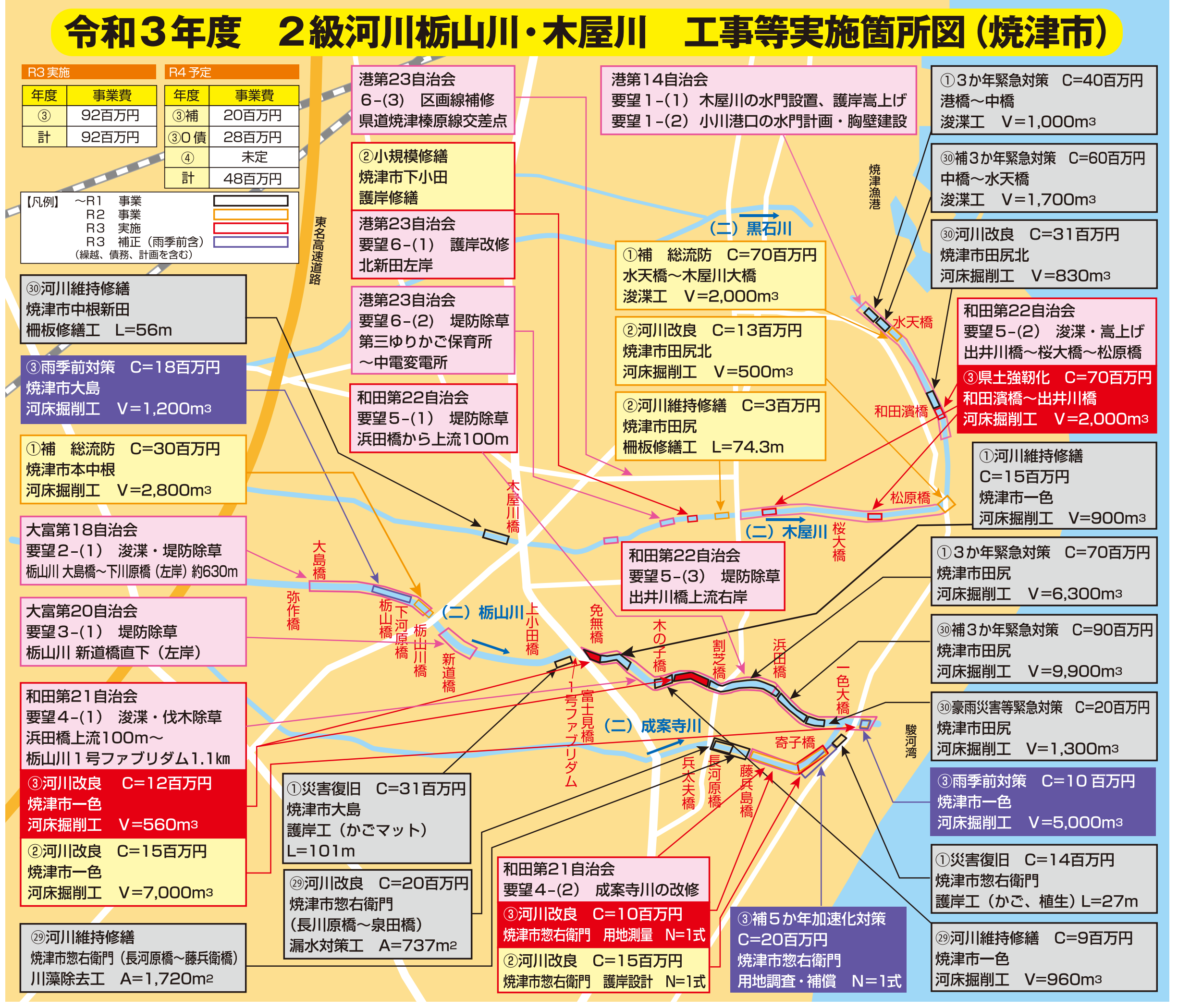
大規模災害から多くの人命、暮らしを守るために

静岡県が管理する2級河川は、水系数は83水系、河川数は259、県管理河川延長は1,203.4kmとなっております。

■県管理河川

区分	水系数	河川数	県管理河川延長
二級	83	259	1,203.4km

令和3年度 2級河川栃山川・木屋川 工事等実施箇所図（焼津市）


R3実施
R4予定
【凡例】 ～R1 事業
R2 事業
R3 実施
R3 補正（雨季前含）（繰越、債務、計画を含む）
港第23自治会 6-(3) 区画線補修 県道焼津榛原線交差点
②小規模修繕 焼津市下小田 護岸修繕
港第23自治会 要望23-(2) 護岸改修 北新田左岸
港第23自治会 要望6-(2) 堤防除草 第三ゆりかご保育所～中電変電所
和田第22自治会 要望5-(1) 堤防除草 浜田橋から上流100m
港第14自治会 要望1-(1) 木屋川の水門設置、護岸嵩上げ 要望1-(2) 小川港口の水門計画・胸壁建設
①補 総流防 C=70百万円 水天橋～木屋川大橋 浚渫工 V=2,000m³
②河川改良 C=13百万円 焼津市田尻北 河床掘削工 V=500m³
②河川維持修繕 C=3百万円 焼津市田尻 柵板修繕工 L=74.3m
①3か年緊急対策 C=40百万円 港橋～中橋 浚渫工 V=1,000m³
㉚補3か年緊急対策 C=60百万円 中橋～水天橋 浚渫工 V=1,700m³
㉚河川改良 C=31百万円 焼津市田尻北 河床掘削工 V=830m³
和田第22自治会 要望5-(2) 浚渫・嵩上げ 出井川橋～桜大橋～松原橋
③県土強靭化 C=70百万円 和田濱橋～出井川橋 河床掘削工 V=2,000m³
①河川維持修繕 C=15百万円 焼津市一色 河床掘削工 V=900m³
①3か年緊急対策 C=70百万円 焼津市田尻 河床掘削工 V=6,300m³
㉚補3か年緊急対策 C=90百万円 焼津市田尻 河床掘削工 V=9,900m³
㉚豪雨災害等緊急対策 C=20百万円 焼津市田尻 河床掘削工 V=1,300m³
③雨季前対策 C=10 百万円 焼津市一色 河床掘削工 V=5,000m³
①災害復旧 C=14百万円 焼津市惣右衛門 護岸工（かご、植生）L=27m
㉙河川維持修繕 C=9百万円 焼津市一色 河床掘削工 V=960m³
㉚河川維持修繕 焼津市中根新田 柵板修繕工 L=56m
③雨季前対策 C=18百万円 焼津市大島 河床掘削工 V=1,200m³
①補 総流防 C=30百万円 焼津市本中根 河床掘削工 V=2,800m³
大富第18自治会 要望2-(1) 浚渫・堤防除草 栃山川 大島橋～下川原橋（左岸）約630m
大富第20自治会 要望3-(1) 堤防除草 栃山川 新道橋直下（左岸）
和田第21自治会 要望4-(1) 浚渫・伐木除草 浜田橋上流100m～ 栃山川1号ファブリダム1.1km
③河川改良 C=12百万円 焼津市一色 河床掘削工 V=560m³
②河川改良 C=15百万円 焼津市一色 河床掘削工 V=7,000m³
㉙河川維持修繕 焼津市惣右衛門（長河原橋～藤兵衛橋） 川藻除去工 A=1,720m²
①災害復旧 C=31百万円 焼津市大島 護岸工（かごマット） L=101m
㉙河川改良 C=20百万円 焼津市惣右衛門 （長川原橋～泉田橋） 漏水対策工 A=737m²
和田第22自治会 要望5-(3) 堤防除草 出井川橋上流右岸
和田第21自治会 要望4-(2) 成案寺川の改修
③河川改良 C=10百万円 焼津市惣右衛門 用地測量 N=1式
②河川改良 C=15百万円 焼津市惣右衛門 護岸設計 N=1式
③補5か年加速化対策 C=20百万円 焼津市惣右衛門 用地調査・補償 N=1式
東名高速道路
焼津漁港
（二）黒石川
水天橋
和田濱橋
松原橋
（二）木屋川
桜大橋
木屋川橋
大島橋
弥作橋
下河原橋
栃山橋
栃山川橋
（二）栃山川
上小田橋
新道橋
免無橋
木の子橋
割之橋
浜田橋
一色大橋
富士見橋
1号ファブリダム
（二）成案寺川
寄子橋
兵太夫橋
長河原橋
藤兵衛橋
駿河湾

R3実施

年度	事業費
③	92百万円
計	92百万円

R4予定

年度	事業費
③補	20百万円
㉚債	28百万円
④	未定
計	48百万円

もっと良く知ろう！ 堤防除草の効率化・省力化の取組み

肩掛式

日当り標準作業量 680㎡

リモコン式

日当り標準作業量 3,000～4,000㎡程度

現 状

- ●河川堤防の除草は、河川管理延長が膨大であることに加え、予算にも限りがあるため、十分な除草が実施できていません。
- ●適切な河川管理のため堤防除草は河川管理者としての責務でありますが、中小河川では肩掛式草刈機の施工が中心になっており、作業員の人手不足や高齢化もあり、法面作業による転倒等の危険性や多くの人手(労力)を要することが課題です。

効率的かつ安全に施工が可能であるリモコン式草刈機の導入を図る

らち淳行 活動報告

総務常任委員として質問（一部抜粋）

人口減少に対してのカンフル剤を

Q 本県の財政状況について

令和4年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症対策の増加などにより、過去最大となったと聞いています。令和3年度も、度重なる感染症対策の補正予算により、年間予算額はこれまでにない規模となっています。

1年前の令和3年度当初予算では、県税収入が大幅に減少し、県の貯金にあたる財政調整用基金の残高もリーマンショック直後と同水準まで落ち込んでいたと記憶していますが、基金残高は233億円まで回復しており、県財政としては一息ついたのではないかと思います。

一方で、収束の見通しが立たない新型コロナウイルス感染症への対応や、原油価格の高騰などに伴い、本県経済の先行きは不透明さを増しています。

県には引き続き、本県経済の着実な回復に向け、機動的な対応が求められますが、そのためには、財政的な体力を残していることが必要です。

令和4年度当初予算編成を終え、本県の財政状況についてどのように認識し、更なる感染症対策や経済対策など、今後の財政需要に対して、どのように対応していく方針か伺います。

A 令和4年度の当初予算編成は、経済の持ち直しによりまして県税収入が増加したといった点、それから歳入歳出両面からの徹底した財政確保努力などを行い、活用可能な基金残高は233億円という見込みになっています。これは前年度の53億円からは大幅に回復しているという状況です。

県債残高のうちの通常債につきましては、県債の発行を抑止するということで、前年度から減少する見通しです。こうしたことから、財政状況は、前年度より改善傾向にありますけれども、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、追加の財政措置が必要となるといった可能性もあります。そういった意味では、予断を許さない財政状況が続いているという認識です。

二つ目の財政需要についてどう対応していくかですが、新型コロナウイルス感染症の拡大とか、あるいは原油・飼料価格の高騰等、社会経済状況の変化に応じて、感染対策とか経済雇用対策とか、追加の予算が必要となれば、これまでと同様に、補正予算の編成、予備費を活用しながら機動的に対応していきます。

Q 静岡県建設事業等市町負担金徴収条例の一部を改正する条例について

今回の改正はいわゆる新過疎法の施行に伴い、過疎地域における道路整備事業等について市町の負担率を定めるとのことでありますが、改めて、改正内容とその狙いをご説明頂くとともに、負担率の根拠について伺います。

A 改正内容ですが、新過疎法（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法）、このような新しい法律が制定され、令和3年4月1日から施行されています。

この法律の中で、市町村の基幹道路整備事業を代行する都道府県は、経費の全部または一部を市町から徴収可能となったことで、新たな規定が設けられましたので、これを受けまして過疎地域における林道、農道、道路など県が代行で行う整備事業の負担率、5%以内の負担金を徴収可能とする条例改正を今回おこなうという内容になります。

「狙い」についてですが、現行では、代行整備事業については市町から負担金を取っていません。今回、この改正を受けまして代行整備事業の本数1本という上限を外し、負担金を2本目から取る形で過疎地域における道路整備事業を促進するという狙いで改正をさせていただきます。

市町の負担率の根拠ですが、今回、事業費の5%以内ということで設定します。この負担率の根拠については、現在、県の単独の、過疎地域ではない一般的な道路整備事業では10%の負担金を市町から頂いています。今回、過疎地域ということで、財政状況を勘案しましてその2分の1の5%という負担率を設定しました。

Q まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価について

「美しい〝ふじのくに〟まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価」について伺います。

この総合戦略は、本県の「長期人口ビジョン」に掲げる目指すべき将来の方向性や人口の将来展望の実現に向けて取り組む施策をまとめたものと承知しています。

先月発表された、2月1日現在の本県の推計人口は、359万6，643人となり、1986年以来、35年ぶりに360万人を割り込み、人口減少に歯止めが掛かっていません。

一方で、総合戦略の評価結果によれば、全体的に順調に進捗しているとのことですが、人口減少の実態と、県の総合戦略の評価に見える温度感の違いに違和感を感じます。

人口減少により、長期的には税収の減少や、高齢化による社会保障関係経費の増加などにより、財政の更なる硬直化が進行することを考えれば、現在の課題を分析し、人口減少を克服するための施策に適切に反映させることが必要であると思います。

そこで、本県の人口減少の現状を踏まえた、総合戦略の評価について、改めて県の見解を伺います。

A 本県の人口減少につきましては、議員ご指摘の通り、依然として厳しい状況であるというふうに認識しています。こうした現状に対し、大きく分けて二つ課題があると考えています。一つは出生数の減少、もう一つが転出数の超過です。その両面にしっかりと対応していくことが重要であるというふうに考えています。

このたびの総合戦略の評価における今後の取組方針として、まず、出生数の減少に対しては、これは未婚化や晩婚化といったものが主な要因であることから、結婚を希望される方々への支援として、本年1月に開設をしました「ふじのくに出会いサポートセンター」におきまして、マッチングシステムやサポート体制などを構築して、市町と連携して広域で結婚支援を実施します。

また、少子化対策は市町との連携が不可欠です。合計特殊出生率に影響を及ぼす要因を分析し、市町の強み、弱みを可視化、見える化した「ふじのくに少子化突破戦略の新・羅針盤」というものがあります。そうしたものを活用して、地域の特性に応じた少子化対策に取り組む市町を全力で支援をしていきます。

一方で転出の超過につきましては、転出数が転入数を上回る転出超過状態ではありますが、明るい兆しもあります。東京一極集中が緩和され、本県の転出超過数も2019年をピークに大幅に改善をしています。こうした動きは、コロナ禍によって、東京圏への人口集中リスクといったものが改めて浮き彫りになったこと、また、地方への移住や就業の関心が高まり、テレワークが新しい働き方として広く認知されたことなどが、国の要因分析の中で挙げられています。

※写真はイメージです

こうしたことを踏まえ、人々の意識・行動の変容に対応し、本県におきましてはテレワークなどの多様な働き方ができる職場環境の整備、首都圏企業等のサテライトオフィスの誘致、ワーケーションの受入環境の整備に取り組んでいきます。

また、ふじのくにパスポートを活用した本県企業の魅力の情報発信強化や、市町と連携した移住相談対応の充実、子育てや移住者のニーズに対応した広くて優良な空き家を提供する県版空き家バンクの創設などに取り組んでいきます。

人口減少につきましては、全国同様、その傾向は続くものと想定されています。しかしながら本県といたしましては、その抑制のため、全庁を挙げて、また、市町や官民連携の下、全力で取り組んいきます。

※写真はイメージです

> 今後の人口減少に対して何が一番のカンフル剤になるのか。静岡県は、「訪れて良し」とか、「産んで良し」とか、「育てて良し」という魅力を向上する視点からみて、「学ぶ上での良し」ではないですが、子育てにかかる学費の件などいろいろ選択の要因がある中では、将来を見据える中、様々なことを考えてしまって、ブレーキがかかる分も出てきているのではと感じています。
>
> 我々、行政としては、そういった部分のところまで、子供を育て上げるうえでしっかりもっとサポートしてあげる必要性があるのではと感じます。
>
> 市町によっては、個々の地域に住んでくれれば子供の学費の関係を一部負担をする地域もあるようですが、そういった教育の支援とか、具体的なカンフルを見せることがここに来て求められているように感じます。改めてその辺のことを要望します。

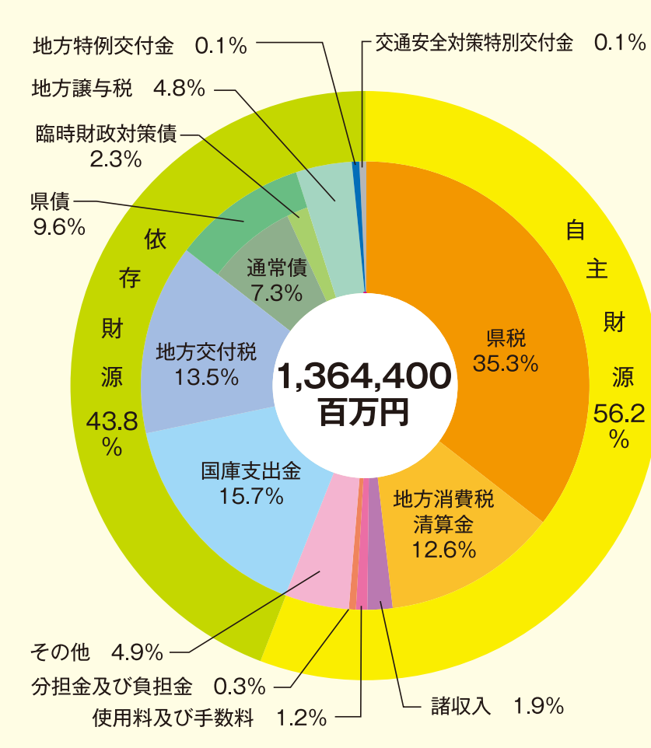
令和4年度 当初予算の概要について

静岡県過去最大の予算額

新型コロナウイルス感染症対策に908億円

令和4年度の一般会計当初予算は総額で1兆3,644億円となり、昨年度を550億円上回る過去最大の予算額となりました。
このうち、新型コロナウイルス感染症対策には908億円(対前年比+370億円)を計上しています。

歳入の特徴



〇県税収入は製造業を中心とした企業収益の持ち直しにより、昨年度を340億円（+1.2%）上回る見通し（法人二税+254億円、個人県民税+83億円）

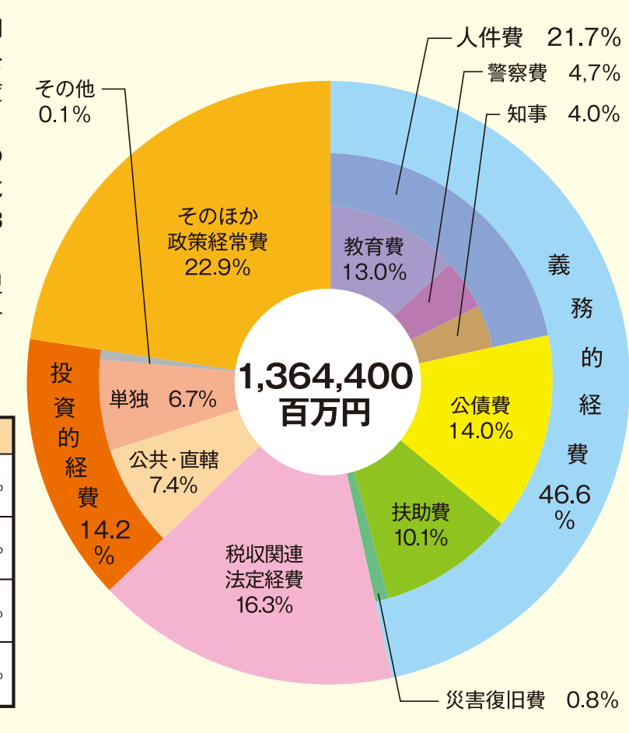
〇国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症の対応に伴い、昨年度を461億円（+2.9%）上回る見通し

歳出の特徴

〇義務的経費は社会保障関係経費である扶助費や公債費の増加により、昨年度を62億円上回る

〇投資的経費は、県立学校の新築・建替えや県土強靭化事業等により、昨年度を93億円（+0.1%）上回る

〇その他政策経常費は、新型コロナウイルス感染症対策等により、昨年度を361億円（+1.8%）上回る



区分	R4当初	R3当初	増額	伸率
一般会計	1兆3,644億円	1兆3,094億円	550億円	4.2%
特別会計	7,966億円	7,988億円	△22億円	△0.3%
企業会計	839億円	809億円	30億円	3.7%
計	2兆2,449億円	2兆1,891億円	558億円	2.5%

令和4年度当初予算の主な事業 ※2月補正を含む（一部抜粋）

●安心・安全な地域づくり

事業	金額
・新型コロナウイルス感染症対策	**908億円**
・盛土規制関連事業	9,495万円
・緊急交通安全対策事業費（新規）	**10億円**
・「わたしの避難計画」普及事業費	4,500万円
・介護・障害福祉職員処遇改善事業費助成（新規）	**54億4,300万円**

伊豆山地区土石流災害

●持続的な発展に向けた新たな挑戦

事業	金額
・脱炭素社会実現推進事業費（新規）	**5億3,000万円**
・省エネ住宅普及推進事業費（新規）	1億2,000万円
・中小企業脱炭素化推進事業費（新規）	3,500万円
・海保全関連事業費（新規）＜2月補正含む＞	**2億200万円**
・ふじのくにＩＣＴ人材育成事業費	1億4,300万円

●豊かな暮らしの実現

事業	金額
・中小企業向け制度資金 ＜融資枠1,700億円＞利子補給額	132億8,300万円
・中小企業デジタル化・業態転換促進事業費助成	2億円
・ふじのくにライフスタイル創出住宅リフォーム事業費助成	**3億円**
・地域公共交通等活性化推進事業費助成	3億9,600万円

●魅力の発信と交流の拡大

事業	金額
・観光関連事業費＜2月補正含む＞	**269億6,900万円**
・歴史・文化資源を活用した広域連携事業費	1億100万円
・大規模国際スポーツ大会レガシー推進事業費（新規）	6,400万円
・スポーツコミッション推進事業費（新規）	5,500万円

●未来を担う有徳の人づくり

事業	金額
・大学生等学び の継続支援事業費助成（新規）	10億8,700万円
・高等学校、特別支援学校の教育環境充実	**140億5,200万円**
・私立高等学校等授業料減免事業費助成	16億9,400万円
・児童相談所職員、警察官の増員	（児童福祉司等19人・警察官5人）
・多様な働き方導入推進事業費	2,300万円

焼津水産高校完成予定図

■焼津中央高校事業スケジュール

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
設 計		R4.2～R5.2			
建築工事		R4.8頃～R5.3 仮設校舎、設備切回し他 引越	R5.10～R6.2 新校舎		R7.4 新校舎 運用開始予定 引越
解体工事			R5.3～R5.9 既存校舎		R7.4～R7.8 仮設校舎

ふるさとにっこり通信 第41号
静岡県議会議員 自民改革会議
らち淳行県政報告
目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

らち淳行公式 HP をご覧ください
活動内容をご報告しています
http://rachiatsuyuki.com/
発行 らち淳行事務所
静岡県焼津市一色 488 TEL 054-631-6123
QRコードからアクセスできます